

J-net

活動模式図



故掛札前代表紹介



プロフィール

- 昭和9年 北茨城市生れ
- 日立工業高等学校電気科卒
- 日立製作所日立工場入社
- 平成7年1月 「熟年研究会」を立ち上げ、後の「熟年ネット・ひたち」に発展

熟年研究会立ち上げの思い

企業を離れた戦士たちがうどい地域社会で「楽しく、心豊かで、何時までも若々しく」定年後を生きて行きたいとの思いと、日本最大の人的遊休資源と考えられている定年退職者の力を何とか生かしたいとの思いから立ち上げた。

常に「心豊かに生きる」と「青春」が活動の中心。

シニア地域活動入門講座 (略称 シニア講座)

心豊かに生きる第一歩

地域社会を新しい仲間とともに楽しく学び、新たな生きがいを見つける一般公募の講座

- 日立市社会福祉協議会共催
- 毎年4月に受講者募集、5月開講、月2回
- 全10回の講座終了後、希望者はJ-netに入会

楽習会

地域社会を楽しく学ぶ

生涯学習と仲間の“わ”(輪・和)づくり

- 心豊かなシニアライフを過ごすために、地域社会、文化、歴史など、何にでも興味を持って、楽しく学ぶ
- 具体的テーマはみんなで提案、みんなで決めて、みんなで実行
- 楽しみながらさまざまなテーマ行事に参加し、仲間と自分を再発見
- 学びを、自主グループ活動への発展の足がかりとする

自主グループ活動

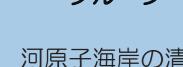
同じ思いを、学ぶ、楽しむ、活かす

J-netは、「楽習会」で地域を学び仲間を作り、各個人の考え方や持ち味を活かす「自主グループ活動(主としてボランティア活動)」で「心豊かに生きる」ことを体験しています。

ボランティア活動は相手に対する助力活動で、気配りが絶対に必要な活動です。この気配りが、心豊かに生きる力となっています。ボランティア活動は社会のための活動ですが、自分の成長のための活動でもあります。

河原子海岸清掃
グループ

笛の会



ケアによる、介護施設などへの出前演奏

The poster features a large graphic of the Japanese character "乐" (Lè) in red at the bottom left, with the smaller character "たのしく" (tanoshiku - happily) written below it. To the right is the large text "これからも" (Korekaramo - From now on). Further right is a large orange "20th" with "創設20周年記念" (Establishment 20th Anniversary Commemoration) written below it. Above the "20th" is the text "熟年" (Shūnen - Senior Citizen) in green. At the top right is the text "こころ豊かな活動の“わ”" (Kokoro fukinagara shōkan no "wa") with "輪・和" (wheel・harmony) written below it. In the top left corner, there is pink text: "私たちにはこの活動を通して社会に貢献していきたい" (We want to contribute to society through this activity). The year "1995" is marked near the bottom center.

これまで 楽 これからも 1995 創設20周年記念 2015

活動を共にしている仲間 平成27年12月1日現在

シニア世代の市民活動グループ

熟年ネット・ひたち

平成27年12月

監修・発行 熟年ネット・ひたち 広報委員会

会員 相澤 正敏 秋山 雅絵 石井 和美 伊藤 康 岩本 浩 内山 義雄 岡田 泰典 岡村 博子 小澤 ひろみ 鬼澤 実 片寄 須賀子 加藤勝 加納勝好 神長 実 鶴志田 春江 河又 順子 帰山 三和子 帰山 芳夫 黒澤 富寿子 桑名 勇児 甲高 政子 後藤 洋子 小林 一征 小林 信幸 小森 一郎 坂本 節子 櫻井 久雄 佐藤 一男 澤島 登美江 沢村 道男 宍戸 エツ子 篠原 文子 白土 節子 鈴木 静子 鈴木 敏子 鈴木 百合子 関村 榮一 五月女 五美枝 富田 滋男 仲内 哲夫 長谷川 孝 畑山 和子 濱高廣 平田 恵美子 平田 順一 蜂田 みい子 福田 常実 藤崎 圭一郎 藤村 克人 藤本欣正 堀 三千男 三浦 かつえ 三ツ井 義弘 明神 圭子 村松 利行 山田 聰子 山中 かよ子 山野 邦雄 山本 三男 山本 緑子 湯澤 昭一 吉牟田 譲 会友 小林 美津江 小林 勇作 佐藤 義雄 富田 登志子 豊田 ハマ子 中崎 修 野崎 一 水庭 一惠

熟年ネット・ひたち



この度、「熟年ネット・ひたち（J-net）」は創設満20周年を迎ました。これはひとえに、会員の皆様の地道な活動と共に、日立市社会福祉協議会、女性センターなど多くの機関、関係者のご指導・ご支援のおかけで心より感謝申し上げます。

平成7年に、地域にうとい定年退職者と主婦が集つて、生涯学習の一環として地域を学ぶことを始めました。楽習と称してみんなで企画し、楽しく学ぶ中で活動理念を構築し、会員数70余人の活動グループへと成長してまいりました。

同時に20年の間に、メンバーの入れ替わりも進み、発足時代を知る人が少なくなりました。掛札前代表は、J-netの羅針盤的活動に努めてこられ、昨年その任を終えられました。「仲間づくり、生きがいづくり、大好きひたちづくり」を進めた前代表の熱い思いは、時代に合った活動へと変身し、仲間の輪を広げ、さらなる地域社会への恩返しに続くものと信じております。

シニア講座、楽習会、自主グループ活動は、これからもJ-net活動の三本柱として重要な位置を占めると思います。この活動の円滑な推進には、会員の皆さん一人ひとりの知恵と汗が必要です。今後とも積極的な活動参加とご協力をお願いいたします。

超高齢社会を迎え、取り巻く環境は、一層厳しいものとなってまいります。自助、公助、公助を言われておりますが、私たちは「社会よりの恩恵」よりも「社会への寄与」がプラスとなる市民であるよう努めたいものです。個人ではなかなか困難ですが、J-netと言う“器”をうまく使ってその実現に向けて頑張っていきましょう。

会員の皆さんおよびご家族のご健勝と、J-netがこれからも一層活気ある活動を続けることを祈念して、挨拶させていただきます。

平成27年12月 熟年ネット・ひたち
代表 山野 邦雄

J-net活動の理念

「シニアライフを心豊かに生きる」ために、

「仲間、生きがい、ひたちを愛する心」を大切に、

「感謝し感謝される楽しい活動」を心がけます。

「心豊かに生きる」とは：

「生きていることの喜びを感じる時」「生きがいを感じる時」は人さまざまですが、そこには共通しているものがあります。私たちは、「認められ・され・役立ち・挑戦し・成長している」と感じた時、自分の存在を意識し、生きていることを強く実感します。一人で行うのではなく、「共に挑戦し」「共に成長を喜ぶ」過程を通じて共に「認め合い・任せ合い・役立ち合う」関係になった時、人は豊かな心を持ち、生きがいを感じることができます。

これが「心豊かに生きる」ことで、私たちJ-netの理念です。



Jネット・オカリナハート

熟年ボランティア
ひたちおもちゃの病院

グループ・ピニオン



ウォーキング



J&Bグループ

福祉プラザ内おもちゃ
ライブラリーお手伝い